

高知県公立大学法人 平成23年度業務実績報告書

ページ	年度計画	業務の実績	B評価の説明
P14	③-1 卒業生・修了生による教育に関する評価方法を検討する。(No.11)	卒業生・修了生による教育に関する評価方法を検討するために、県立大学は、卒業生の動向調査を一部で実施するなど、次年度の調査実施に向けた検討を行い、短期大学は、三重短期大学が行っている調査の資料収集を行い、学生委員会において検討を行った。	計画では、評価方法を検討する予定であったが、動向調査の実施までにとどまるなど、評価方法の検討まで至らない学部があったため、全体の評価としてはB評価とした。
P26	①-3 遠隔地学生の利便性を図るために、サテライト教室について情報収集を行う。(No.42)	各公立大学のサテライト教室の設置状況について情報を収集するとともに、遠隔講義や遠隔会議を実施するためのシステム構築について情報収集を行った。	計画では、各大学のサテライト教室の機能面も含めた設置状況を情報収集する予定であったが、結果、設置の有無の確認にとどまり、詳細な情報を収集することができなかったため、B評価とした。 次年度は、機能面(遠隔授業、広報拠点、運用体制など)の詳細な情報を収集する予定である。

ページ	年度計画	業務の実績	A評価の説明
P27	②-2 教員相互の公開授業のあり方やTwin Lecture(領域を越えた複数講師による協同授業)を検討する。(No.45)	他大学の教員相互の公開授業のあり方やTwin Lecture(領域を越えた複数講師による協同授業)について情報収集を行った。	公開授業について、現状の把握を目的とした調査を実施し、次年度以降の方向性について検討した。また、領域を越えた複数講師による協同授業について検討し、次年度から授業開講することとなった。よって、計画どおり実施したということでA評価とした。